



ITA, Inc.

660 Fargo Avenue, Elk Grove Village, Illinois 60007

Tel: 847/364-1121
Fax: 847/364-1183
email: ita@japanlink.com

2002年9月27日

OOO ウルトラパーソナルコンピュータ調査レポート

このレポートは、OOO（米国サンフランシスコ）が 2002 年後半にリリースを予定している、OOO ウルトラパーソナルコンピュータについての概要である。

製品コンセプト

OOO ウルトラパーソナルコンピュータは、ひと言でいえば、手のひらサイズの拡張可能なフルセット Windows XP マシンである。

従来のラップトップコンピュータは、立った状態や歩きながら使うには、重くてかさばり、また本体部分とディスプレイ部分が二つ折りである構造上、壊れやすいことが難点である。一方、PDA に代表されるポータブルデバイスは、演算能力、記憶容量、互換性、ディスプレイの解像度などの点で制約がある。ラップトップやポータブルデバイスの高い機動性という長所は、逆に使用方法が複雑であるという欠点によって相殺されてしまう。つまり、ユーザは PDA とラップトップまたはデスクトップ間でデータを「同期」させる方法を覚えなければならない。同期の方法は、ユーザが MP3 プレーヤのようなマルチメディアデバイスを導入している場合には、さらに複雑になる。

OOO ウルトラパーソナルコンピュータは、従来にない性能と機動性とタスクへの適応性を備えている。また、ユビキタス（あらゆる場面で利用できる）パーソナルコンピューティングと高速ワイヤレスアクセスのための 21 世紀プラットフォームである。

OOO ウルトラパーソナルコンピュータは、Palm（Palm Inc.）や iPAQ（Hewlett-Packard Company）などとサイズの点でほぼ同等であるが、これらと競合する製品ではない。OOO は、Windows XP の全機能と完全な能力を併せ持つコンピュータであり、広範な周辺機器とワイヤレスデータサービスを利用できるため、ユーザは、これ一台ですべての必要を満たすことができる。

製品概要

OOO ウルトラパーソナルコンピュータは、Windows XP の全機能と完全な能力を発揮できる PC でありながら、携帯電話のようにポケットに入れて持ち運ぶことができる。小型であるからといって性能において妥協することはなく、ハイエンドのラップトップと同等かそれ以上の能力を発揮する。また、ワイヤレスネットワークによる通信機能や USB、FireWire などによる拡張機能も備える。

主な仕様は、筐体が 105×74×22 ミリ（4.9×2.9×0.9 インチ、いずれも同社サイト記載の数字）のアルミ製で重さは 250 グラム以下。プロセッサとして TM5800（最高 1GHz）、4 インチ VGA ディスプレイ、タッチスクリーン、東芝製 1.8 インチ 10GB ハードディスク、256MB メモリ、オーディオ機能、USB 1.1 インタフェース、6 ピン IEEE1394 ポート、802.11b および Bluetooth、リチウムポリマーバッテリーを内蔵し、キーボードやディスプレイなどの各種周辺機器などとの接続を行うための OOO-link コネクタを備える（表 1 参照）。

**ITA, Inc.**

660 Fargo Avenue, Elk Grove Village, Illinois 60007

Tel: 847/364-1121
Fax: 847/364-1183
email: ita@japanlink.com

4 インチという画面サイズは、ユーザが手に持って 20～50 センチ離れた位置から見る際に最適なサイズである。これは、ラップトップの使用距離（通常 30～60 センチ）に換算すると 12～14 インチの画面サイズに相当する。200dpi の解像度は、MPEG 映像を高品位で鑑賞できる。

バッテリーの寿命は、通常の業務アプリケーションや E-mail の使用では約 8 時間、MP3 音楽では約 7 時間、MPEG 映像では平均 2 時間持続する。また、スタンバイ状態では 1 週間以上持続する。この長時間運用性は、低消費電力のプロセッサとディスプレイ、大容量高性能バッテリーの採用に負うところが大きい。しかし、現段階では、消費電力の制限が Intel や AMD などのより高速なプロセッサの採用をあきらめざるを得ない理由になっている。これらのプロセッサは、OQO ウルトラパーソナルコンピュータにとって、あまりにも消費電力と発熱が大きい。

10GB のハードディスクは、Windows XP のフルセットとアプリケーションを収容するのに十分な容量である。さらに、1000 タイトルの MP3 音楽か 3 つの MPEG4 映画を収容できる。

プロセッサ速度は、最大 1GHz であるが、これは常に最大速度で走るわけではない。特にバッテリー運用の場合は、バッテリー寿命を最大限に延ばすためにプロセッサ速度を低下させる。外部電源の場合には、必要に応じて最大速度で走る。

通信機能においては、802.11b と Bluetooth という現在業界標準となっているワイヤレスネットワーク機能を最初から内蔵している。さらに、GPRS や CDMA2000 といった G3 ワイヤレス機能をオプションで追加できる。将来的には、その他の通信機能も発表していく。

OQO-link コネクタは、この超小型コンピュータに最大限の拡張性を提供する。クレードルに接続してキーボードとディスプレイを接続すると完全なデスクトップとして使用できる。また、モバイルエンクロージャに接続するとラップトップになる。さらに、OQO-link アダプタを経由して、液晶プロジェクタ、USB 器機、FireWire 器機を接続することができる。

表 1 OQO ウルトラパーソナルコンピュータ仕様

仕様	内容
サイズ	105×74×22 ミリ (4.9×2.9×0.9 インチ)
重量	250 グラム以下 (9 オンス以下)
プロセッサ	Transmeta Corporation 製 Crusoe 0.13micron TM5800 プロセッサ (最大 1GHz)
ハードディスク	東芝製 1.8 インチ 10GB
メモリ	256MB
ディスプレイ	4 インチ 200dpi VGA 高輝度ディスプレイ
入力デバイス	Synaptics 製タッチスクリーン
オーディオ機能	オーディオ出力、マイクロフォン
バッテリー	リチウムポリマーバッテリー
ワイヤレスネットワーク	IEEE 802.11b WiFi LAN、Bluetooth
拡張ポート	IEEE 1394 FireWire、USB 1.1、OQO-link コネクタ
OS	Microsoft Windows XP



ITA, Inc.

660 Fargo Avenue, Elk Grove Village, Illinois 60007

Tel: 847/364-1121
Fax: 847/364-1183
email: ita@japanlink.com

OQO は、この超小型コンピュータを 2002 年の後半に販売開始すると発表している。販売方法は、消費者向け電子製品ベンダーからの再販と自社の Web サイトからの直販である。価格は、ワイヤレスネットワーク機能をフル装備したバージョンでも、たいていのノートブックコンピュータより低く抑えられる見込みである。

OQO, Inc.について

OQO, Inc.は、米国サンフランシスコに本社を持つ会社で、OQO ウルトラパーソナルコンピュータが最初の主力製品となる。1999 年に Apple Titanium コンピュータの開発に携わった Jory Bell、Joe Betts-Lacroix およびその他のメンバーによって設立された。

OQO 主要幹部、技術者略歴

Jory Bell 社長兼最高経営責任者 (CEO)

マサチューセッツ工科大学 (MIT) 卒業。IBM アルマデン研究所にて携帯型コンピュータの開発に携わる。その後、Apple Computer にて PowerBook 製品の設計に携わり、ワイド画面で知られる Titanium PowerBook の開発プロジェクトを立ち上げる。

Jonathan Betts-Lacroix 最高技術責任者 (CTO) 兼 EE アーキテクト

ハーバード・カレッジ、MIT 卒業。カルテックジェット推進研究所およびハーバードで研究員として働く。IBM アルマデン研究所では工業デザインとデジタル電子工学に関する多くの革新的な実績を残した。その後、電気回路設計構築を行う Analog Design を設立する。1998 年には、Unilinear を設立し、自ら PDA 用の PC カード開発を行う。電子、生体物理、コンピュータモデリングに関する雑誌などに記事を書いた経験もある。

Colin Hunter 経営副社長

スタンフォード大学卒業。リアルタイム OS を専門とする Hunter Ready, Inc. (後に Mentor Graphics によって買収) および XDOS を開発した Hunter Systems を設立する。その後、OQO ウルトラパーソナルコンピュータにも使用されている Crusoe プロセッサの製造社である Transmeta Corporation を共同設立する。Transmeta では、最初の 4 年間、最高会計責任者 (CFO) とソフトウェアエンジニア副社長を務める。2002 年 1 月から OQO の経営に参加している。現在は、テクノロジー企業を支援するベンチャーキャピタル会社 Santiago Ventures の経営総合パートナーや、RLX Technologies (ヒューストン)、Pumpkin Network (サニーベル) を含む数社の役員としても活躍している。コンピュータアーキテクチャに関する書籍や記事の著者でもある。

Edmund Kelly 副社長

ユニバーシティ・カレッジ (アイルランド) 卒業。Convergent Technologies のシニアエンジニアとして、Unix クラスタの開発を行う。1984 年に Sun Microsystems に入社し初期の SPARC ベース製品、S-Bus、M-Bus および 64bit SPARC の製品開発に大きく貢献する。その後、Transmeta Corporation を共同設立し、システムエンジニア副社長、最高技術責任者を務める。Transmeta では、同社の主要な



ITA, Inc.

660 Fargo Avenue, Elk Grove Village, Illinois 60007

Tel: 847/364-1121
Fax: 847/364-1183
email: ita@japanlink.com

特許となる発明を行った。2002年1月からOQOの経営に参加している。ベンチャーキャピタル会社 Santiago Ventures の総合パートナーでもある。

Andrew Popell 代表取締役

ハーバード・カレッジ、ハーバード・ビジネス・スクール卒業。広範にわたるマーケティングと会社管理運営経験を持つ。Oracle Corporation では2つのセールスグループのマーケティングマネジャーを務める。その後、特産品のカタログ販売会社 Keynote Systems を設立しマーケティング副社長として会社の創業に注力する。後に、Harvest Technology という会計ソフトウェア会社を設立し最高業務執行責任者 (COO) を務める。現在は、ベンチャーキャピタル会社 Olive Hill Investment Partners のパートナーでもある。

Vance Chin シニアハードウェアエンジニア

InSync Technologies では、医用、科学用、放送用のビデオキャプチャおよびフレームバッファシステムの設計、開発を担当する。その後、独立系コンサルティング会社を設立し、電気機械設計、コンピュータ制御生産方式、自動制御天体望遠鏡、先端科学用工具、高速自動製造装置などの設計、開発を行う。主な顧客には、Biorad, NASA-Goddard, Lawrence Livermore 研究所, Lawrence Berkeley 研究所, Los Alamos 研究所, MIT がある。

Nick Merz 工業デザイナー主任

スタンフォード大学卒業。彼がこれまでに設計したものは、電波望遠鏡用パラボラアンテナの加工からビル倒壊用機械や使い捨て食器にまで至る。1998年から Apple PowerBook G3 のバッテリー、光学ドライブ、メディアベイの設計に携わる。Titanium PowerBook G4の開発では、コンセプト設計からはじめ、最終的にはディスプレイ部の開発を担当する。このディスプレイ部に関して4つの特許を申請し、また、OQO ウルトラパーソナルコンピュータの開発では2つの特許を申請している。

Michael Prichard 製品デザイナー主任

MIT 卒業。1992年のアメリカカップ (ヨットレース) でカスタムコンピュータの設計開発を行いアメリカキューブチームを勝利に導く。その後も、MIT で海洋器機の研究を続ける。Apple Computer では、OS 開発を担当した後、PowerBook のシャーシ設計およびコンポーネント配置の主任アーキテクトを務める。ibook 用コンポーネントも担当する。

Robert Ford デジタル電気エンジニア主任

カリフォルニア大学バークレイ卒業。デジタル回路設計、運動制御システム、機械および電気回路試作、光学、数学統計モデリングなどの分野に詳しい。C, C++, 各種アセンブリ言語をはじめとするさまざまなコンピュータ言語に精通している。最近の業績には、Biorad 向けに開発した複雑混合信号医用分析デバイスがある。



ITA, Inc.

660 Fargo Avenue, Elk Grove Village, Illinois 60007

Tel: 847/364-1121
Fax: 847/364-1183
email: ita@japanlink.com

OQO 問合せ先

住所	OQO, Inc. 1800 Illinois San Francisco, CA 94124 USA
電話	+1 (415) 920-9090
ファックス	+1 (415) 550-1504
ウェブ	www.oqo.com
問い合わせ	employment@oqo.com (採用希望) press@oqo.com (メディア向け) ir@oqo.com (投資家向け) info@oqo.com (その他)